臺灣日日新報 夕刊 昭和十七年九月十七日 木曜日 (一)

臺灣新報 夕刊

九月十七日

鹽澤海軍大將以下海軍將星に御陪食

畏し御慰勞の思召し

大西洋の海運掩護 發砲演說で明白

ルーズベルト 米大統領言明

三箇軍團九箇師を獨軍捕捉殲滅す

イルメン湖南方赤軍潰滅

英米の援ソ困難

船腹不足、輸送路遮斷か

武力には武力對應

中立法は既に有名無實

日米交涉は依然

新展開なし

ハル米國務長官繰返す

米海軍兩洋艦隊の建造計畫進行狀況

目下九百六十八隻建造中

米沿岸哨戒に小型軍艦を建造

軟式飛行船を建造

三國志

(592)

(出塵の卷)

吉川英治作

矢野橋村畫

英米の對ソ宥和政策

戰闘機を供與

シリアの獨立を

ド・ゴール派宣言

新たに大統領を任命

カイロ爆撃

獨伊機械化部隊

埃及領内に突入

臺北臨時市會

二十二日開く

皇帝陛下恭しく
建國英靈に御拜禮
滿洲建國忠靈廟合祀祭

今ぞ薫る餘榮
戰歿軍屬遺族に賞賜物件傳達

壯丁團を一元強化
補助機關から前進
臺北州でちかく改組

志願に感激、毎月獻金
八月から桃園に無名の主

健全、明朗な生活へ
けふ奉公會厚生委員會

滿洲事變十周年の思ひ出
"清朝復古"を歡喜に感無量

森北憲兵分隊長談
井少佐
(洲)(洲)

潮の赤誠獻金部隊
小遣ひ持寄りの學童や老外交員等
海軍へ五萬三千餘圓

譽れの奉公杖
けふ島都十勇士に傳達

卽死百餘、重傷五十名
山陽線の列車事故後報

增連結が事故の原因か
大臣代理現場に急行

列車運行復舊

鈴木次官談

日食を見る會
廿一日大屯山に登山

臺北競馬
廿七日蓋明け

航空の夕
十九日島都で

大空へ科學する童心
"プランタン號"飛ぶ!

軍事援護事業講習會
けふ成果收めて閉式

待遇改善の朗報
臺北市役所が臨時手當

"正しく歩け"
島都でも指導

ムルサプらくさ
創刊號 12
記事 12
報導 12

有價證券引受國債引受
日銀引受國債賣買
貴賓ノ式株債會社
川島證券屋
東京市日本橋區兜町二丁目
電話 (66)
支店 滿洲川島證券株式會社
大連市 本社 奉天市 新京特別市

動悸や息切れ

汕頭建設に挺身

新竹出身の、湯芳鄉氏

【汕頭支局特派】明治汕頭の建設に際し、その同志として終始努力し、昭和十五年逝去した故湯芳鄉氏の令息湯芳鄉君は、父の後を承けて汕頭市政の改善に努力しつゝあるが、今回父の遺志を継ぎ、汕頭市政の改善に資するため、汕頭市内の道路改修費として、金一萬圓を寄附した。

興亞の尖兵

比島糖業界に危機

船腹難で滯貨山積

【マニラ特電】比島糖業界の危機を救うべく比島糖業組合聯合會は、米國糖業者と協力して、米國糖業者の比島糖業に對する投資を促進するため、米國糖業者の比島視察團を派遣することとなり、既に米國糖業者の比島視察團を派遣することとなり、既に米國糖業者の比島視察團を派遣することとなり、既に

成層圏 (69)

廣津和郎作
大貫松三畫

若い心 (三)

「今度なんかは一ぱしの意気地で出てゐるんだ。この会議と統制とをしなければならなくなる。――長い間役人生活をしてゐるうちに、だから今度はまあ自由にやらせて貰えるんだ

臺灣日日新報 昭和十六年九月十八日（木曜日） 第一万四千九百十七號 (一)

東亞新建設へ進軍
銃後決戰完璧の陣
臺灣軍司令部 井上少將談

井上貞衛少將

戰線第二段の整備に、他の追隨を許さない、新生面開拓との契りもいやかたく、東亞新秩序建設の聖業に邁進するのだ。我が國家總動員の發動は、實に今日の如き時局を豫期してのものであり、十九ぴやくり來つた歷史的大詔の下に擧國一致、總力戰體制の强化に、一段の拍車をかけなければならない。即ち臺灣軍司令官井上貞衛少將は、臺灣總督府情報課を通じ、次の如き談話を發表した

十年の歳月をも短しとせざるほどの、きき未曾有の大變革の時代に際會して、既に國民總動員の發動を見たのである。我々國民は、この大詔の渙發を拜して、感激の涙に咽ぶと共に、更に一段の緊張を以て、この大詔を奉戴し、大東亞建設の聖業に向つて、邁進しなければならないところである。

我々國民は、先づ第一に、この大詔の聖旨を體して、一億一心、國家總動員の實を擧げ、以て皇軍將士の勇戰奮鬪に應へ奉ると共に、東亞の安定、延いては世界の平和確立の基礎を築かなければならない。

抑々我が國は、明治維新の大業を成就して以來、七十有餘年、常に東亞の安定を以て自己の安定と考へ、東亞の平和を以て世界の平和と信じ、この大理想の實現に向つて、邁進し來つたのである。

然るに、米英兩國は、この我が國の理想を無視し、東亞の安定を以て、自己の安定と考へ、東亞の平和を以て、世界の平和と信ずる我が國の理想を無視し、東亞の安定と平和とを、自己の安定と平和とを、自己の安定と平和とを、自己

社說

日滿一體と共同防衛の精神
今後益々強化が絶對に必要

一、昭和六年九月十八日の翌年、即ち滿洲事變に依る皇軍が滿蒙の天地に赫々たる武勳を樹てた日を以て、滿洲國では國慶節と定めて居るが、この日は滿洲國の建國精神を昂揚し、日滿兩國の共同防衛の強化を期する意味に於て、滿洲國の國慶節であると同時に、日滿兩國の共同防衛の日でもあるのである。

二、滿洲國は、滿洲事變の結果、從來の支那の領土から分離獨立したのであるが、滿洲國の獨立は、滿洲國民の自發的意志に基くものであることは勿論であるが、日本帝國の滿洲國に對する絶大なる援助があつたことを忘れてはならない。滿洲國の獨立は、日本帝國の滿洲國に對する援助があつたればこそ、實現されたのであつて、

譽の家五百十七家族

來月二日に夫々表彰

【東京發同盟】日清、日露の戰役からみ合ひに亘る忠烈の軍神に大きの國葬となかで、兄弟を戰ひは子供と二家の内二名以上の名譽の戰死者を出した「譽の家」の表彰が來る十月二日の神嘗祭の當日靖國神社參拜後、水交社に於て行はれる筈で、表彰の名稱及び表彰方法により現在すべき「譽の家」の表彰は來る昭和十四年十月第一回八百餘家族、第二回は昨十五年十月全國百五百家族に上つた此の二回は前回と同樣靖國神社參拜後、水交社に於て行はれ、第三回は本年十月二日に行はれる筈で、これ等

各地綜合版

臨戰下鄉軍尚武の錬成
支部武術大會
來る廿三日・臺南射撃場で開催

【臺南電話】臺南州下在鄉軍人會各支部の錬成、支部武術大會は二十三日午後一時から臺南射撃場に於て擧行されるが、當日は午後一時半から開會式を擧げ、次いで銃劍術、劍道、柔道、相撲、射撃、分列行進あつて午後五時半終了の豫定、尚參加人員は一般の部二百名、青年團の部百名、少年團の部百名、計四百名で一團體十名宛の四十團體に編成、團體對抗競技を行ふ事となつてゐる、尚當日は午前八時半より水泳競技會を開催する豫定

全臺灣聯合
嘉義市の青年體力檢査

【嘉義電話】嘉義市靑年團二千人の靑年は、來る十七日から二十六日まで市公會堂及び大正國民學校體育場において體力檢査を行ふ

地租完納

【新竹電話】臺北州新竹管内竹東郡の地租完納狀況は、去る十日現在で收入濟額十萬二千九百九十圓、完納率は五割一分一厘で、前年同期に比し約一割の增收を示してゐる

高橋宜蘭陸軍分院長高雄に轉出

【宜蘭電話】陸軍軍醫中佐高橋宜蘭陸軍分院長は今回高雄陸軍病院長に轉出、後任には陸軍軍醫少佐○○○○氏が發令されたが、同氏は來る二十日頃着任の豫定

臺南州下の靑年團査閱

【臺南電話】臺南州下の十六靑年團合同教練査閱は一昨日より臺南、佳里兩郡下に於て擧行されたが、小野田參謀長は十日午後一時半臺南驛發列車にて佳里に向ひ、同地に於ける査閱を了へ、十一日午後一時半臺南驛發列車にて歸南した

高雄州支部の各層委員會

【高雄電話】皇民奉公會高雄州支部では、十六日より二日間に亘り州下各地の各層委員を招集して、各地の實情に即した皇民奉公運動の具體的方策に關する協議會を開催する豫定

臺南州下の靑年團査閱終る

【臺南電話】臺南州下の靑年團合同教練査閱は、去る十六日午後一時半から臺南驛前廣場に於て擧行されたが、三日間に亘る査閱の結果、本日總評を加へ解散することとなつた、尚總評は次の如くである

滅刺たる靑年群
羅東郡下の靑年査閱終る

【羅東電話】羅東郡下の靑年團合同教練査閱は、十六日羅東公學校運動場に於て擧行されたが、三日間に亘る査閱の結果、十八日總評を加へ解散することとなつた、尚總評は次の如くである

斗六郡で神社祭典打合せ會

【斗六電話】斗六郡では來る二十四日午前十時より斗六神社祭典打合せ會を開催する豫定

播種時期を統一

【高雄電話】高雄州下では從來各地區に於て區々に播種されてゐた甘藷を、今後は一齊に播種する事に決定した

傷痍勇士再起の姿
來る廿一日自轉車遠乘會開催

【臺南電話】高雄市内在住傷痍軍人は來る廿一日自轉車遠乘會を開催する豫定

自轉車豫料の値上げ

【臺南電話】臺北州各地方廳では昭和十三年以來據置きとなつてゐた自轉車豫料を今回一齊に値上げする事となつたが、臺南州下に於ても、來る十月一日から從來の豫料を二倍に値上げする豫定

戰傷病勇士白衣の歸還

【臺南電話】大東亞戰爭に於ける負傷者たる傷痍軍人會臺南州支部の出迎へを受け白衣の勇士は、十日午前九時五十四分臺南驛着列車にて

高雄で

【高雄電話】高雄市内在住傷痍軍人は來る廿一日自由ヶ丘を出發し、午前八時半より高雄神社參拜、午後は公會堂に於て慰安會を開催する豫定

玩具の落下傘兵投下
臺南市できのふ感謝祝行

【臺南電話】臺南市の誇る防空訓練の實施に際し、防空の成果を收めた

翼賛日記の記事

【臺南電話】翼賛會臺南州支部主催の翼賛日記は十七日、十八日、十一時から臺南市三ノ二八、臺南州翼賛會に於て開催する豫定

孟蘭盆會の費用を節約して國防獻金

【臺南電話】臺北廳下各地に於ける盂蘭盆會の費用は、各地とも從來の約三割を節約して、國防獻金に充當する事となつた

還暦妻返し

【臺南電話】臺南市在住の某氏は、今回還暦を迎へたが、これを機會に從來の惡習を改めて、國防獻金に充當してゐるが、來る九月八日には、妻君に對しても還暦妻返しを行ふ豫定

人事

【臺南電話】十七日付在臺北

〝鍛錬の夏〟報告記

本日休載

〝お山一家〟を完成
皇民奉公會の趣旨を自助會に反映
擧島的大國民運動に挺身

【臺南電話】皇民奉公會臺南州支部では、先づ部落會、町内會、市街地に於て、各種團體の組織を完了し、次いで各部落より隣保班を組織し、更に各隣保班より各戸一人宛の會員を出して、部落會、町内會、市街地の組織を完了、次いで各部落會、町内會、市街地の會員を以て、各種團體を組織するが、之等各種團體の組織に當つては、從來の各種團體の組織を參酌して、新たに